

令和5年度 事後評価シート

【事務事業シート（政策的経費）】

1	当初	事項	公共継足事業費							予算主管課	港湾海岸課
	事業概要	公共事業で施行する係留施設（岸壁・物揚場等）背後のふ頭用地、関連する水域施設及びこれに付属する施設の整備を行う。								始期	—
										終期	—
	K P I	計画に対する整備率									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		時点・期間	R4年度	時点・期間	R5年度	時点・期間	R6年度	時点・期間	R7年度	時点・期間	R8年度
		現状値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %
				実績値	100 %	実績値	%	実績値	%	実績値	%
				達成率	100.00 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
		コスト		最終現計予算額	318,188 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円
決算額	318,188 千円			決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円		
5年度	要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）									
		総括（事業最終年度の場合、要記入。）									
	見直し方向性	維持	見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等）） 5年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、KPIは目標達成すると考えられることから、6年度の執行方法や7年度予算の見直しは想定していない。								
2	当初	事項	松山港外港地区港湾施設管理運営費							予算主管課	港湾海岸課
	事業概要	松山港外港地区の港湾施設について、県が直接管理・運営を行う。								始期	H8
										終期	—
	K P I	県による荷役機器等港湾施設の整備不良に起因する業務支障件数									
		KPI種別	下がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		時点・期間	R 4 年	時点・期間	R5年度	時点・期間	R6年度	時点・期間	R7年度	時点・期間	R8年度
		現状値	0 件	目標値	0 件	目標値	0 件	目標値	0 件	目標値	0 件
				実績値	0 件	実績値	件	実績値	件	実績値	件
				達成率	100.00 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
		コスト		最終現計予算額	202,455 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円
決算額	190,708 千円			決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円		
5年度	要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）									
		総括（事業最終年度の場合、要記入。）									
	見直し方向性	維持	見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等）） 令和5年度においては、港湾施設の修繕を実施することで、管理不備により港湾の利用（通常の荷役作業等）に支障を与えるような事象は発生しなかった。 松山外港地区は外貿船、フィーダー船が就航する重要な物流拠点であり、今後とも当事業を継続することで、適切な維持管理を実施する必要がある。								

3	当初	事項	松山港荷役機械整備事業費							予算主管課	港湾海岸課
		事業概要	老朽化が進んでいる松山港外港地区国際物流ターミナルのトランスファークレーンを更新し、港湾荷役の機能維持を図る。							始期	R4
			終期								R7
	K P I	荷役機械更新数（令和7年度までに3基の更新完了）									
		KPI種別	上がると良い指標	R5年度		R6年度		R7年度		R8年度	
		時点・期間	R4年度	時点・期間	R4～R5年度	時点・期間	R4～R6年度	時点・期間	R4～R7年度	時点・期間	-
		現状値	0 基	目標値	1 基	目標値	2 基	目標値	3 基	目標値	1 基
				実績値	1 基	実績値	基	実績値	基	実績値	基
				達成率	100.00 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
		コスト	最終現計予算額	194,150 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	
決算額	194,150 千円		決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円			
5年度	要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）									
		総括（事業最終年度の場合、要記入。）									
	見直し方向性	維持	見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等）） 5年度のKPIの実績は想定どおり成果が出ており、計画通りの工程で工場製作を行っていることから、KPIは目標達成すると考えられるため、6年度の執行方法や7年度予算の見直しは想定していない。								

4	2月補正	事項	港湾事業補助金							予算主管課	港湾海岸課
		事業概要	市町等管理港湾の整備を促進するため、市町等が実施する国庫補助対象事業に対し補助する。							始期	S28
			終期								-
	K P I	計画に対する整備進捗率									
		KPI種別	上がると良い指標	R5年度		R6年度		R7年度		R8年度	
		時点・期間	R4年度	時点・期間	R5年度	時点・期間	R6年度	時点・期間	R7年度	時点・期間	R8年度
		現状値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %
				実績値	100 %	実績値	%	実績値	%	実績値	%
				達成率	100.00 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
		コスト	最終現計予算額	155,666 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	
決算額	155,666 千円		決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円			
5年度	要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）									
		総括（事業最終年度の場合、要記入。）									
	見直し方向性	維持	見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等）） 5年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、KPIは目標達成すると考えられることから、6年度の執行方法や7年度予算の見直しは想定していない。								

5 2月 補正	事項	港湾整備事業費								予算主管課	港湾海岸課	
	事業概要	港湾機能の向上を図るため、臨港交通施設の整備や係留施設の補修を行う。								始期	—	
										終期	—	
	K P I	計画に対する事業進捗率										
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度			R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		時点・期間	～R5.11	時点・期間	R5年度	時点・期間	R5～R6年度	時点・期間	R5～R7年度	時点・期間	R5～R8年度	
		現状値	10 %	目標値	13 %	目標値	32 %	目標値	49 %	目標値	64 %	
				実績値	13 %	実績値	%	実績値	%	実績値	%	
				達成率	100.00 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%	
		コスト		最終現計予算額	4,671,563 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	
決算額	4,671,563 千円			決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円			
5 年 度	要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）										
		総括（事業最終年度の場合、要記入。）										
	見直し方向性	維持	見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等）） 5年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、6年度以降も現状の二ーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、6年度の執行方法や7年度予算の見直しは想定していない。									

6 9月 補正	事項	港湾施設防災・減災対策事業費								予算主管課	港湾海岸課	
	事業概要	地震や津波発生時に、避難や救援活動、緊急物資の輸送に資する港湾施設の機能強化を図るため、臨港道路や浮棧橋等の補強、改良を行う。								始期	H24	
										終期	—	
	K P I	港湾施設の補修進捗率（令和10年度までに目標100%）										
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度			R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		時点・期間	R3～R4年度	時点・期間	R3～R5年度	時点・期間	R3～R6年度	時点・期間	R3～R7年度	時点・期間	R3～R8年度	
		現状値	27 %	目標値	48 %	目標値	61 %	目標値	70 %	目標値	88 %	
				実績値	43 %	実績値	%	実績値	%	実績値	%	
				達成率	89.58 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%	
		コスト		最終現計予算額	395,000 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	
決算額	378,623 千円			決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円			
5 年 度	要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）										
		材料単価・人件費等が高騰しており、当初見込みより事業費が増加傾向であることから、事業の進捗に遅れが生じたため、R5年度の目標値を達成することができなかった。 総括（事業最終年度の場合、要記入。）										
	見直し方向性	維持	見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等）） 5年度のKPIの実績は目標値には届かなかったが。ほぼ想定どおりの成果が出ており、順調に施設補強等ができていたため、KPIは目標達成すると考えられることから、6年度の執行方法や7年度予算の見直しは想定していない。									

7	当初	事項	産業関連港湾整備事業費						予算主管課	港湾海岸課	
		事業概要	経年的な土砂が堆積している航路の浚渫を行い、港湾機能の向上と地域産業の発展を図る。						始期	R3	
			終期						R5		
	K P I	航路機能維持に必要な浚渫土量（令和5年度までに整備完了）									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		時点・期間	R3～4年度	時点・期間	R3～R5年度	時点・期間	-	時点・期間	-	時点・期間	-
		現状値	57000 m3	目標値	115000 m3	目標値	m3	目標値	m3	目標値	m3
				実績値	117781 m3	実績値	m3	実績値	m3	実績値	m3
				達成率	102.42 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
	コスト	最終現計予算額	456,382 千円		最終現計予算額	千円		最終現計予算額	千円		
決算額		456,382 千円		決算額	千円		決算額	千円			
5年度	要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）									
	見直し方向性	見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等））									

8	2月補正	事項	直轄港湾海岸事業費負担金						予算主管課	港湾海岸課	
		事業概要	国土交通省が実施する松山港外港地区及び東予港中央地区の港湾改修事業の当該年度事業費に対して負担する。						始期	H6	
			終期						—		
	K P I	事業進捗率									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		時点・期間	～R4年度	時点・期間	～R5年度	時点・期間	～R6年度	時点・期間	～R7年度	時点・期間	～R8年度
		現状値	89 %	目標値	91 %	目標値	93 %	目標値	95 %	目標値	97 %
				実績値	91 %	実績値	%	実績値	%	実績値	%
				達成率	100.00 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
	コスト	最終現計予算額	493,336 千円		最終現計予算額	千円		最終現計予算額	千円		
決算額		493,335 千円		決算額	千円		決算額	千円			
5年度	要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）									
	見直し方向性	見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等））									

5年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、KPIは目標達成すると考えられることから、6年度の執行方法や7年度予算の見直しは想定していない。

9 当初	事項	県単港湾局部改良費								予算主管課	港湾海岸課	
	事業概要	港湾機能の向上を図るため、公共事業として採択されない外郭施設、係留施設、水域施設、臨港交通施設等の小規模な施設の新設、改良並びに機能維持に必要な工事を行う。								始期	—	
										終期	—	
	K P I	計画に対する整備進捗率										
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度			R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		時点・期間	R3~4年度	時点・期間	R3~R5年度	時点・期間	R3~R6年度	時点・期間	R3~R7年度	時点・期間	R3~R8年度	
		現状値	0 %	目標値	18 %	目標値	42 %	目標値	72 %	目標値	100 %	
				実績値	18 %	実績値	%	実績値	%	実績値	%	
				達成率	100.00 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%	
		コスト		最終現計予算額	225,000 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	
決算額	219,049 千円			決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円			
5 年度	要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）										
		総括（事業最終年度の場合、要記入。）										
	見直し方向性	維持	見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等）） 5年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、KPIは目標達成すると考えられることから、6年度の執行方法や7年度予算の見直しは想定していない。									